

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和6年11月8日

国立大学法人北海道国立大学機構
理事長 長谷山 彰

1 工事概要等

- (1) 工事名 北見工業大学3号館空調設備改修工事（Ⅱ期）
- (2) 工事場所 北海道北見市公園町165番地（北見工業大学構内）
- (3) 工事概要 3号館の空調設備を改修するものである。詳細は別冊図面及び別冊仕様書のとおり。
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和7年5月9日（金）まで
- (5) 本工事は数量公開の対象工事である。
- (6) 本工事においては、資料等の提出、入札等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難しいものは、理事長の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (7) 本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して月単位の週休2日に取り組む旨を協議したうえで工事を実施する週休2日促進工事（受注者希望方式）である。

2 競争参加資格

- (1) 北海道国立大学機構契約事務取扱規程第4条の規定に該当しない者であること。
- (2) 文部科学省における「一般競争参加者の資格」（平成13年1月6日文部科学大臣決定）第1章第4条で定めるところにより格付けした管工事に係る令和5、6年度の等級（一般競争（指名競争）参加資格認定通知書）の記2の等級がA又はB等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。）
- (3) 会社更生法に基づき更正手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記（2）の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 平成21年度以降に、元請として完成・引渡しが完了した、校舎、研究施設、共同住宅若しくは事務所の新営又は改修に係る管工事を施工した実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。經常建設共同企業体にあつては、經常建設共同企業体又は構成員のうち一者が上記の施工実績を有すること。
- (5) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
 - ① 2級管工事施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。
なお、「これと同等以上の資格を有する者」とは、次の者をいう。
 - ・ 1級管工事施工管理技士の資格を有する者
 - ・ これらと同等以上の資格を有するものと国土交通大臣が認定した者
 - ② 元請けとして、平成21年度以降に完成・引渡しが完了した、上記（4）に掲げる工事を施工した経験を有する者であること（共同企業体の構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。ただし、經常共同企業体の場合にあつては構成員のうち一者の主任技術者が上記の工事を施工した経験を有していればよい。
 - ③ 配置予定の主任技術者又は監理技術者にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できないことがある。

- ④経常建設共同企業体の場合の上記②ただし書きの記述に該当する者以外の者についても、上記①に定める国家資格を有する主任技術者を配置できること。
- (6) 申請書及び資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、文部科学省から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成18年1月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (7) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）
- (8) 北海道内に、建設業法に基づく本社、支店又は営業所が所在すること。
- (9) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等から排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3 入札手続等

(1) 担当部局

〒090-8507 北海道北見市公園町165番地

国立大学法人北海道国立大学機構 北見工業大学管理課施設管理室施設企画係
電話0157-26-9142（直通）

(2) 入札説明書の交付期間、場所及び方法

令和6年11月8日（金）から令和6年11月19日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日の9時00分から17時00分まで。

入札説明書の交付に当たっては無料とする。原則として電子入札システムの本件調達案件概要の添付資料により交付する。電子入札システムにより難しい場合は上記3（1）にて交付する。

また、図面等の交付に当たっては、入札説明書に従って入手するものとする。

(3) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

令和6年11月8日（金）から令和6年11月19日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日の9時00分から17時00分まで電子入札システムにより提出すること。ただし、理事長の承諾を得た場合は上記3（1）に持参又は郵送する（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期間内必着）こと。

(4) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書及び工事費内訳書の提出方法

入札書及び工事費内訳書は、令和6年12月2日（月）9時00分から令和6年12月3日（火）正午までに電子入札システムにより、提出すること。ただし、理事長の承諾を得た場合は上記3（1）に持参すること。（郵送による提出は認めない。）

開札日時：令和6年12月4日（水）10時00分

開札場所：北見工業大学1号館1階管理課ミーティングルーム

4 その他

(1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

①入札保証金 免除

②契約保証金 納付

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

- (5) 配置予定技術者の確認
落札者決定後、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。
- (6) 契約書作成の要否 要
- (7) 関連情報を入手するための照会窓口 上記3（1）に同じ。
- (8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3（3）により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、競争執行の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (9) 手続きにおける交渉の有無 無
- (10) 詳細は入札説明書による。